新しい民生委員・児童委員をご紹介します

民生委員・児童委員は、地域住民の中から選ばれ、厚生労働大臣の委嘱を受けて活動します。常に住民の立場に立って相談に応じ、住民と行政や専門機関とをつなぎ、問題解決をサポートしています。子育てのこと、学校のこと、介護のこと、経済的なことなど、日々の暮らしの中で困ったり悩んだりしていることをご相談ください。

また、主任児童委員は、主に児童福祉関係の相談にあたります。

※民生委員・児童委員には守秘義務があり、あなたの秘密は守られます。

校区		氏名	担当地区
稲美中学校区	加古小学校区	大山 順子（おおやま じゅんこ）	五軒屋・池の内
		末澤 初美（すえさわ はつみ）	北新田・大沢・大沢東
		本岡 恭子（もとおか きょうこ）	上新田・千和池
		佐々木 和彦（ささき かずひこ）	中新田
		西向 悦子（にしむかい えつこ）	三四軒屋
		福田 和重（ふくだ かずしげ）	見谷・六軒屋・見谷団地
		松尾 幸美（まつお ゆきみ）	七軒屋・八軒屋
		下山 賢治（しもやま けんじ）	上新田高層住宅
	天満小学校区	松尾 一久（まつお かずひさ）	中村・菊徳
		杉本 政春（すぎもと まさはる）	向山
		杉本 充章（すぎもと みつあき）	向山
		野藤 勝（のとう まさる）	西山
		前田 薫（まえだ かおる）	下沢
		佐藤 艶子（さとう つやこ）	北山
		小川 裕三（おがわ ゆうぞう）	稲美野荘園（東地区）
		前橋 正志（まえはし まさし）	稲美野荘園（西地区）
		山田 ちず（やまだ）	金守
		山口 かつみ（やまぐち）	中一色・西和田
		都築 晴美（つづき はるみ）	国安北部
		野村 正男（のむら まさお）	国安北部
		藤本 隆（ふじもと たかし）	国岡５Ａ組・５Ｂ組
		山下 健一（やました けんいち）	国岡１組・４組
		三乗 美幸（みのり みゆき）	国岡６Ａ組・６Ｂ組・８組
		政平 浩一（まさひら こういち）	国岡７Ｃ組
		正木 平（まさき ひとし）	国岡７Ａ組・７Ｂ組
		前田 一夫（まえだ かずお）	国岡２組・３Ａ組・３Ｂ組
		荒賀 良一（あらが りょういち）	小池前・昭和苑
主任児童委員		髙田 智寿子（たかた ちずこ）	加古小学校区
		花房 葉子（はなふさ ようこ）	天満小学校区
		岡本 美智子（おかもと みちこ）	母里小学校区
		岡 智子（おか ともこ）	天満南小学校区
		藤原 千代美（ふじわら ちよみ）	天満東小学校区

校区		氏名	担当地区
稲美中学校区	母里小学校区	丸尾 猛（まるお たけし）	蛸草上条・蛸草中条・学校前
		福嶋 昭夫（ふくしま あきお）	蛸草高薗・蛸草下条
		大西 徹雄（おおにし てつお）	印東
		鳥取 和章（とっとり かずあき）	印西東・印西南
		勝樂 義嗣（かつらく よしつぐ）	印西西・山北
		梅本 茂樹（うめもと しげき）	川北
		小佐 まゆみ（こさ）	上野谷・下野谷・野谷団地
		大山 富生（おおやま とみお）	古垣内・丸山・荒内
		大竹 勝代（おおたけ かつよ）	本田・相野
		久保田 敏和（くぼた としかず）	下草谷
		大前 勝彦（おおまえ かつひこ）	野寺
	天満南小学校区	坂元 敏雄（さかもと としお）	幸竹
		上田 かづゑ（うえだ）	和田
		三井津 勝之（みいつ かつゆき）	東山
		前田 朋子（まえだ ともこ）	森安
		田中 まさゑ（たなか）	六分一（本村地区）
		橘 俊作（たちばな しゅんさく）	六分一（南部地区）
		中平 陽子（なかひら ようこ）	六分一（野際地区）
		中村 清美（なかむら きよみ）	大池・第五昭和苑
	天満東小学校区	大﨑 澄康（おおさき すみやす）	相の山
		森田 隆士（もりた たかし）	相の山
		柴原 忠一（しばはら ただいち）	岡西・神戸屋寮
		竹内 省三（たけうち しょうぞう）	岡西・神戸屋寮
		坂井 勝代（さかい かつよ）	岡東
		辻元 進（つじもと すすむ）	出新田・百丁場
		名所 智美（めいしょ ともみ）	十七丁
		大西 京子（おおにし きょうこ）	国安
		水野 雅廣（みずの まさひろ）	国安
		鈴木 耕造（すずき こうぞう）	愛宕・琴池

※令和元年12月１日現在

［任期］　令和元年12月１日～令和４年11月30日

お気軽にご相談ください

あした天気になあれ　人権を考えるシリーズ218

ひろげよう　こころのネットワーク
『2019　いなみ人権・福祉フェスティバル』

昨年12月7日（土）に、「障害者週間」（12月3日～9日）及び「人権週間」（12月4日～10日）の啓発事業として、『2019　いなみ人権・福祉フェスティバル』をコスモホールで開催しました。

前半は、全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会加古川・高砂・稲美・播磨地区予選入賞者表彰式が開催され、代表として稲美中学校の垣本茉奈香さんによる最優秀賞受賞作品「思いやる心」の朗読が行われました。

次に、「障害者週間」啓発ポスターコンクールの受賞者（町内小中学生）の表彰式がありました。

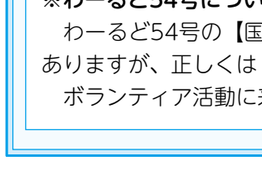
後半は、㈱ミライロ講師、日本ユニバーサルマナー協会理事の岸田ひろ実さんによる「バリアバリューから未来を創る」と題した講演がありました。

「バリアバリュー」とは、バリア（障がい）をバリュー（価値）に変えていこうという考えで、岸田さんは、これまでに三つの転機があったと振り返りました。障がいのある長男の出産・夫の突然死・自身の大動脈解離の後遺症による下半身麻痺という事態に絶望し、死を決意したそうです。しかし、息子からは、「人と違ってもいい」「人と違うことで自分の周りの幸せを感じることができる」ことを、夫からは「命・時間は有限で大切な人には、今すぐありがとう・ごめんねを伝える」ことを教えられたと話しました。自身については、「歩けないからできることがある」「車椅子から見える世界を伝える」ことが、「使命」であると話し、障がいを価値に変えていく具体的な内容のお話でした。

車椅子での生活は不便なことが多く、バリアフリーの考えが大事になってきます。ハード（環境・設備）は時間や予算がかかるが、ソフト（配慮・体制）は今すぐにでもできることで、心のバリアフリーがより大切だと訴えました。外国の実情にも触れるなかで、私たちには「さりげない気配り」が必要で、ユニバーサルマナーの基本フレーズとして、「お手伝いできることはありますか」を覚えて欲しいと話されていました。

最後に、素晴らしい人生の「鍵」は「笑顔」で、笑顔でいると幸せを引き寄せると、会場の皆さんとともに「数字の2」を声に出し、講演を締めくくられました。

また、会場入口には本年度の稲美町「障害者週間」啓発ポスターの応募作品が展示され、来場の皆さんも熱心に鑑賞されていました。



（問合先）人権教育課　☎492-2550　FAX 492-6962

国際交流協会からのお知らせ

外国人を招いてのティーパーティー

外国の人に自分の国の紹介をしてもらいます。

どんな国から来たの？どうして日本に来たの？

お茶を飲みながらいろいろなお話を聞いてみましょう。

と　き　1月18日（土）14：00～15：30
ところ　いきがい創造センター　1階　ワーキングスペース
定　員　15人
参加費　会員　無料　非会員　200円
※中学生以上が参加対象です。中学生・高校生は無料です。
申込期限　1月15日（水）

ベトナム家庭料理教室

ベトナム人講師、ヒュイさんとクイさんにベトナムの家庭料理４品を教えていただきます。日本の家庭料理とは違った家庭の味を教わってみませんか。

どんな調味料が出てくるのかも楽しみですね。

と　き　2月16日（日）10：00～13：00
ところ　いきがい創造センター　1階　調理室
定　員　20人
参加費　会員　400円　非会員　800円
申込期限　1月31日（金）

メニュー
- 揚げ春巻き
- ベトナム風お好み焼き
- 鶏スープのフォー
- チェー（団子のスイーツ）

問合・申込先　稲美町国際交流協会　月～金　9：00～12：00　☎492-1212

※わーるど54号についてお詫びと訂正

わーるど54号の【国際理解キッズカレッジ 2019】の記事におきまして、「県立播磨南高等学校」とありますが、正しくは「県立東播磨高等学校」です。

ボランティア活動に来てくださった生徒の皆様、大変失礼致しました。